

七夕まつり工作 in 千種児童館

社会奉仕委員長

7月3日千種児童館で七夕飾りを作るイベントが行われました。社会奉仕委員会から6名がお手伝いに参加しました。

(写真1)が今回作成した七夕飾りです。織姫、彦星、スイカなど盛りだくさんです。

一番下にある水戸黄門の印籠のような形のものは、LEDライトがブルーに点滅し、七夕の夜を演出する最重要飾り物です。アイデアの発案はいつものとおり北村先生(26期)です。これらを取り付ける笹は、さすがに紙製ではなく、天然ものです。

飾り物の点数が多いので予定時間通り完成するか心配しましたが、紙につけるより指につける糊の方が多いため講師連中を尻目に、お子さんたちは器用にこなしておりました。笹にすべての飾り物を取り付けた状態で、道行く人に見せびらかしながら帰ってもらう予定でしたが、久しぶりの雨降りのため、笹とビニール袋入り飾り物を別々に持って帰ることになってしまいました。何も今日雨が降らなくてもいいのに…。

短冊に、「猫ちゃんが飼えますように」とかかわいい願い事が多い中、「消防士になりたい」と書いた女の子が居りました。初心貫徹、ぜひ頑張ってくださいね。

参加した子供たちに毎回感想文を書いてもらっているのですが、(写真2)のように書いてくれたお子さんが居りました。社交辞令だとしてもうれしいですね。最近“好きだ”なんて言われたことはまず無いですもんね。



写真1

2022・7・3 児童館イベント

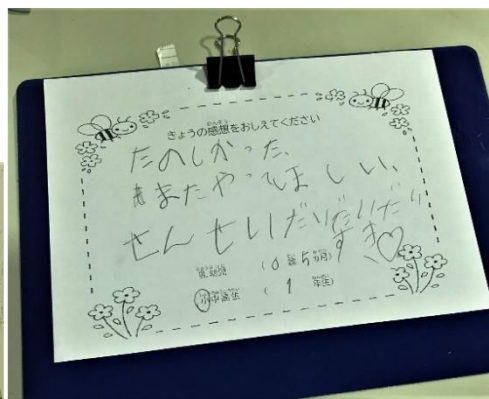


写真2

2022・7・3 児童館イベント



写真3

2022・7・3 児童館イベント